

東区和白5校区

♪「わじろで第九を歌おう」♪

～わたしたちの地域で 第九を歌えたら…～

周辺地域のつながりを深め文化の香り高いうるおいのあるまちづくり

音楽を通じて地域のつながりを深め、よりよい地域づくりの一環として「ベートーヴェン交響曲第九番(歓喜の歌)」を歴史ある和白的地で響かせ、文化・芸術の香り高い潤いある地域づくりを推進することを目的に「わじろで第九を歌おう!実行委員会」が立ち上がりました。和自・美和台・和自東・奈多・三苦の公民館が共催し、5校区の自治協議会に後援をいただきました。

地域住民を中心とした市民の合唱団で、昨年9月に結団式を行い、ドイツ語・パート別・合同練習を各公民館コーラスサークルの先生の熱心な指導と、最後の1カ月の合同練習は、音楽への情熱あふれる指導を指揮者の木村厚太郎先生にいただきました。ほとんどの人が初心者で、ややもすればくじけそうになる心を、団員同士で励ましあいながら練習を重ねて、歌う喜びと、意気込みも高まりました。

3月20日、九州、山口を中心に活動する演奏家で作る「オーケストラスタイルK」の素晴らしい演奏



で幕を開け、第4楽章をソリストの美しい歌声とともに、160余名の合唱団員の“歓喜の歌”が、和自中学校の講堂に響き渡りました。最後に、会場一杯の皆様と、故郷に感謝しながら「ふるさと」を大合唱し、感動を共有することができました。

また、会場からの“ブラボー、アンコール”と“ありがとう!”の拍手に実行委員も感激し、やって良かったとの達成感と深い感動に包まれました。

《春雷も 鳴りをひそめて 和自かな・春の夜や 生演奏をこの歳に…80歳代男》《地域一丸となって取り組むことは、地域の活性化につながり子どもたちにも良い影響を与えらると思われるため、今後もコンサートを続けていかれることを期待しています。…20歳代男》等、多数の激励の声をいただきました。

この事業を通じて形成されつつある、自治会や小・中学校区の域を超えた“和自5校区”という広域のコミュニティにおける新たな人間関係やネットワークを活かし、新たな活動を展開していければと思っています。



ふれあいのまちおこし「竹下まつり」 ～若竹のようにすがすがしく～



毎年5月の第3日曜日に開催している「竹下まつり」は、今年で26回目を迎えました。今年5月16日に開催し、JR竹下駅周辺は1万5千人ほどの人出でにぎわい、お年寄りから子どもまで楽しく盛り上がりました。

キャッチフレーズは「若竹のようにすがすがしく」。駅前広場に設置される「しあわせの竹のトンネル」をはじめ、地元在住のデザイナー提供のキャラクター「竹ちゃん」が愛らしく会場を彩り、「竹」を題材とする様々な趣向がこらされています。ステージで



は、地元「竹下太鼓振興会」と久留米市の和太鼓グループ「城島龍神太鼓」による太鼓響演会や

幼稚園児の遊戯、小中学校生徒のブラスバンドライブなど多彩なプログラムで、来場者に楽しんでいただきました。



主催は、地元の住民と商店街で構成する竹下まつり実行委員会ですが、小学生による「子ども実行委員会」も結成され、祭り運営の一翼を担っています。

那珂校区は、都心に近く利便性が高いことから、近年人口増の著しい地域です。そのため、地域のきずなづくりが年々より大切になってきています。

竹下まつりは、住民の皆で作る参加型イベントとして、住民の「ふれあい」のまちづくりを進めています。

全市に広がれ! 1・1・1運動

～^{あか}灯りをおとして 地球にやさしいエコロジックなまちづくり～

片江校区では、平成21年9月から校区をあげて「1・1・1運動」に取り組んでいます。これは、毎月「1日(ついたち)」の「1時間(20時～21時)」、電灯をつけるのは「1部屋」だけにし、地球温暖化防止など環境問題に対する意識を高めようという運動で、ユニークな名前は片江校区のオリジナルです。

きっかけは、市の出前講座でエコロジーの大切さを学んだ自治協議会の環境衛生保健部が、住民に呼びかけて地球にやさし



い環境づくりのためのワークショップを開いたことです。

活発な意見交換の中から、この貴重な提案が生まれました。毎月全戸に配布している自治協議会だより「かけはし」で、住民への周知を図るとともに、町内ごとに説明会を開いて、積極的な参加を呼びかけています。

その結果、住民アンケートではかなりの家庭がこの運動に参加していると回答しています。

この月に一度のひとときが、節電効果をもたらし、地球環境について考えるよい機会となることを願っています。また、それにプラスして薄れつつある家族だんらの場となることを期待しています。

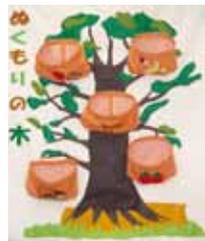
「節電あるところに家族の笑顔あり」

始まって間もない取り組みですが、片江校区発信のこの運動が全市に広がっていくことを大いに期待しつつ、今後も地道に実践していきます。

壱岐東 手づくりの会 ぬくもり

“手づくりの会ぬくもり”は、平成18年度に有志が集まって組織されたボランティア団体で、古布等を利用して、サイコロ、トランプ、ダーツゲーム、お手玉、干支、小物入れなど、遊具や飾り物などを作成しています。

元々は、敬老会などでおみやげに作品を配っていましたが、現在は作品を子育てサロンやふれあいサロンに貸し出しており、参加者の方々からとても喜ばれています。その暖かみのある作品



が口コミで広がり、今では壱岐東校区だけでなく、他の校区からも広く作品の貸し出しや手づくり講座の依頼があります。

その活動が認められ、平成21年度からは自治協議会の構成団体として地域活動の一翼を担うことになりました。

最近では、切り絵にも挑戦し、干支や季節の行事、草花などの作品づくりにも取り組んでいます。

会の代表者は、「このような私たちの取り組みが、校区が抱えている課題のうち、子どもたちの健全育成やお年寄りの老化防止あるいは住民相互の交流を深めていくためのお役に立てることを願って活動しています」とおっしゃいます。



今年度も福岡市住民自治フォーラムを開催します!!



昨年のフォーラムの様子

住みよいまちづくり、
元気なコミュニティづくりについて、
市民の皆さんとともに考える
「住民自治フォーラム」を開催します。

- ◎日 時／平成22年8月31日(火) 13時30分から(開場は13時)
- ◎場 所／ももちパレス(早良区百道2丁目3-15)
- ◎今回のテーマ／コミュニティを支える人材の開拓・育成
- ◎内 容／基調講演、パネルディスカッション、事例発表など
- ◎定 員／800名(入場無料,事前申込不要)
- ◎主 催／福岡市
- ◎共 催／福岡市自治協議会等7区会長会
- ◎お問い合わせ／市民局コミュニティ推進課

TEL 733-5161 FAX 733-5595

中央区舞鶴校区

舞鶴校区自治協議会
進藤 二郎会長



- ①都市高速道路の天神北ランプ
出入口に面し、西鉄大牟田線や西鉄福岡天神駅まで数分の距離に位置しています。人口は約6,700人で、共同住宅居住率が97.3%と福岡市内で一番高く、単身者のマンション居住が多いのが特徴です。
- ②“支え合う地域は一つの大家族”を目標に、夏祭りやもちつき大会などの校区行事には、地域住民とともに企業など校区で生活する多くの人に参加を呼びかけ、コミュニケーションの促進に努めています。また、青少年の育成を重点とし、毎月1回、舞鶴小学校の授業に、松寿会会員など約20名が参加して交流を深めています。
- ③校区内に警固断層が走っていることから、「災害に強い舞鶴校区」を目指しています。心肺機能蘇生訓練人形を購入し、平成22年度から防災訓練の一環として校区住民であれば、だれでも参加できる訓練を定期的実施します。

南区三宅校区

三宅校区自治協議会
貞方 道夫会長



- ①福岡市南部副都心として、大橋駅を中心とした区画整理事業によって急速な都市化が進みにぎわいのあるまちになりました。国道358号線と長浜一太宰府線が交差して交通の便もよいことから、人口は約16,000人、世帯数は約7,800世帯と南区でそれぞれ3番目、2番目に多く、人口密度は1番高い校区です。
- ②自治協議会は校区内全ての自治会並びに各種団体が加入して、平成21年度に発足しました。自治協議会は各種団体との緊密な連携のもと、あらゆる行事を通じて子どもから大人まで校区住民の親ばくと融和を図り、安全で安心して暮らせる明るく豊かなまちづくりを目指して活動しています。
- ③三宅校区を真に明るく住みよいまちにするには、自治協議会に加入する各種団体間の情報共有とお互いの協力が欠かせません。それぞれの課題や問題に連携して協力しながら、さらなる校区の活性化と発展に取り組んでまいります。

早良区室見校区

室見校区自治協議会
福井 大和会長



- ①西は清流室見川に接し、南は筑肥新道、北は明治通り、東は地下鉄藤崎駅より筑肥新道に囲まれ天神まで地下鉄で10分の交通利便な住宅地です。戦後急速に発展した校区で人口10,700人余、世帯数4,900世帯です。黒田藩の武士が弓矢の矢の材料として使ったといわれる珍竹の生け垣が今も残っており、マンションと古い家並みが混在し情緒ある校区です。
- ②まちづくりのキーワードは“安全安心”です。夜間の防犯パトロール、子どもたちの登校時の街頭指導、スクールガードの実施、高齢者等のふれあいネットワーク、自転車の事故多発防止の一環として無灯火ゼロ運動、モラルマナーアップ作戦等を展開しています。
- ③人口の流動化や個人主義の浸透により、向う三軒両隣の付き合いが希薄になっています。ウオークラリーをはじめ夏祭り、親善体育祭、3代もちつき大会などの事業を通して親善融和を図り“室見に住んでよかった”と言われるまちづくりを目指しています。

お問い合わせ・地域の情報 などはこちらまで



- 東区役所地域支援課
TEL 645-1041 FAX 645-1042
- 博多区役所地域支援課
TEL 419-1048 FAX 452-6735
- 中央区役所地域振興・支援課
TEL 718-1060 FAX 714-2141
- 南区役所地域支援課
TEL 559-5072 FAX 561-5360
- 城南区役所地域支援課
TEL 833-4061 FAX 822-2142
- 早良区役所地域支援課
TEL 833-4416 FAX 851-2680
- 西区役所地域支援課
TEL 895-7036 FAX 882-2137

○市内の地域活動をJ:COMMUNITY福岡で放送していますが、ホームページでもご覧になれます。
<http://www.jcomfukuoka.com/tv/weekly/>
※ウイークリーふくおか>タウンレポート

○福岡市コミュニティ通信は、福岡市のホームページでもご覧になれます。
<http://www.city.fukuoka.lg.jp/>
※生活情報>コミュニティ・地域の活動・NPO・ボランティア>コミュニティ・地域の活動